

この月刊サワネを、お知り合いの方に見せてあげてください、きっと喜んでいただけます。

『説得力を高めたい人のための

法的思考入門』野村修也著 PHP 207

頁 1600 円(税別)

著者は法科大学院教授で弁護士です。書名にある「法的思考」とは、著者が他人を説得する際に駆使しているスキルです。論点は多岐にわたっていますが、事実認定に関するものから面白いものを取り上げてご紹介します。

★誤情報効果: 事後に与えられた情報によって記憶が実際とは違う方向に誘導される

「アメリカの大学生45人を二つのグループに分けて、車が追突する映像を見せた後、その時の車の速度を推定してもらった。ひとつのグループには「車が**激突**したときの速度」を尋ね、もうひとつのグループには「車の**接触**したときの速度」を尋ねた。

⇒「激突」と言われたグループの方が「接触」と言われたグループに比べ、はるかに速いスピードだったと答えた。

判断を歪めるものにはヒューリスティックと呼ばれるものがある。ヒューリスティックとは、必ずしも正確な答えとは限らないものの、直感的に正しいと思われる結論を素早く選択し、行動すること。正しさよりもスピードを重視する傾向。

★代表制ヒューリスティック

・山田氏は、音楽が好きで、様々な楽器を演奏できます。中でも2歳の時に始めたピアノが得意で、他人に教えるのも上手です。山田氏は、現在、大学の教授をしています。次の3つのうち、山田氏の現状として可能性が高い順に並べてみてください。

1. 東京芸術大学でピアノを教えている
 2. 法学部で法律を教えている
 3. 法学部で音楽著作権に関する法律を教えている
- ⇒答えは本項目の最後

★確証バイアス

ここに4枚のカードが並んでいる。

[A] [K] [4] [7]

各カードの片面にはアルファベット、もう片面には数字が書かれている。今、最小限のカードを裏返すことで「カードの片面が母音ならば、もう一方の面は偶数」という仮説を証明したい。裏返す必要のあるカードはどれか？

⇒答えは本項目の最後

★その他のヒューリスティック

・正常性バイアス: 異常事態が起こっても想定内だと思い込もうとする

・ハロー効果: 目立つ部分があたかも「後光(ハロー)」を放つかのような影響を発揮することで、他の部分の判断を歪める

・バンドワゴン効果: 多くの人が評価しているのを見て、まるでパレードの先頭を行く楽隊車についていくかのように、他人の評価に同調してしまう

・コンコルド効果: 巨額の投資をしたプロジェクトは、たとえ大きな損失が出るのがわかっているにもかかわらず引けなくなる

判断を間違えやすいものをご紹介しましたが、こういうことがあると知っているだけで判断を間違える可能性は低くなると思います。いかがでしょう。

★代表制ヒューリスティックの答え: 2⇒3⇒1
法学部の教授の代表例は、論理的な人で、楽器演奏者のイメージとあわない。そのため、1⇒3⇒2と答えてしまう。

★確証バイアスの答え: [A] [7]

[4]の裏が母音であれば、仮説成立だが、母音でなくても、「母音の裏は偶数」は可能。だから、確認する必要はない。仮説を「否定する」証拠の有無よりも「肯定する」証拠に目が向きやすい。

この月刊サワネを、お知り合いの方に見せてあげてください、きっと喜んでいただけます。

「何でも言って」は NG

日経トップリーダー4月号の特集「若手にどう接したらいいのかわからない」の記事のひとつです。

『「何でも言って」は NG』にびっくりされたのではないのでしょうか？この記事は、だめだと言います。今どきの若手は、「いつ、何を言えばいいの」と迷うからだそうです。もっと具体的にしなければだめなのです。例えば、「さっき教えたところでわからないことはないですか？」「この間お願いしたあの仕事はどこまで進んでいますか？」などです。

かいつまんでご紹介します。

叱咤より「肯定と承認」で令和の若手は伸びる。当然ながら、こうした人材には「強制と忍耐」による昭和の教育法は効果がない。しかし、令和流の「肯定と承認」の教育をすれば、モチベーションが高まり急成長する。

答えを最初に教え、模倣させれば自ら成長する。

1. 考えろ、それじゃ若手は育たない:「自分で考えろ」「周りの先輩を見て盗め」と突き放さない。仕事を指示する場合も、言語化が重要です。「とりあえずやってみて」では、若手社員の多くは動きません。一つひとつの仕事について目的を伝え、納得してもらうことが大切です。
2. リアクション、薄いが話は聞いている: 若手社員は反応が鈍くても、話をきちんと聞いている。あきらめずに声をかける。「今の若手は挨拶してもリアクションがない。嫌がられているのでは」という声も聞かれますが誤解だ。
3. 武勇伝、聞かせたいなら失敗談: 最近の若手は失敗談に興味を示す。成功談、自慢話は聞いていてつらい

失敗談、お持ちでしょうか？

就職活動と AI

就職するときに AI の助けを借りるという記事をネットでいくつか見ました。ChatGPT「AI チャットくん」に聞いてみました。回答が長いので1部だけかいつまんでご紹介します。

質問:すでに職についていますが、転職したいと思っています。どのようにして転職先を探せばいいのでしょうか？

回答:以下のステップがおすすめです。

1. キャリアゴールの設定:自分のスキル・経験・興味に合った方向性を考えることは重要です。
2. 自己分析: 自分の強み、弱み、興味関心、価値観などを把握し、これによって、どのような職種や業界が自分に合っているのかがわかる。
3. 求人情報の調査: インターネット上の求人サイトや採用情報を活用して、自分の条件に合った求人を探しましょう。また、業界固有の求人サイトや専門エージェントも利用すべし。
4. ネットワーキング: 自分の人脈を活かしましょう。LinkedIn や業界のコミュニティに参加し、関係性を築くことも重要です。他の人からの情報や推薦も得られるかもしれません。
5. 履歴書・職務経歴書の作成・更新: 転職先を探しているときは、自分の持つスキルや経験をアピールするために、履歴書や職務経歴書を準備しましょう。
6. 面接の準備: 転職先に興味を持つ企業から面接の機会があった場合は、しっかりと準備をしましょう。

以上ですが、求人する側としては、これらを逆手に取ることを考えるといいかもしれません。

たとえば、「当社の仕事は、あなたの経験、強みにぴったりです」などです。また、求職活動にはネットが当たり前になっていることにあらためて気が付きます。